

中津川市公立病院評価委員会が開催されました

中津川市民病院、国保坂下病院では、平成 21 年度から平成 23 年度までの期間で中津川市公立病院改革プランを策定し、病院事業の改革に取り組んでいます。

住民代表、地域の医療関係者、中津川市の関係部長、両病院長、有識者により中津川市公立病院評価委員会を 1 月 26 日に開催し、平成 21 年度決算実績に基づき事業評価を行いました。

目標数値による評価結果

市民病院

区分		21 年度目標	21 年度実績	評価
財 務	経常収支比率 (%)	93.1	91.5	1.6 ポイント未達成
	職員給与費比率 (%)	53.7	55.8	2.1 ポイント未達成
	病床利用率 (%)	77.0	72.6	4.4 ポイント未達成
	材料費比率 (%)	23.5	22.4	1.1 ポイント達成
医 療 機 能	1 日平均入院患者数(人)	277.0	261.5	15.5 人未達成
	病床利用率 (%)	77.0	72.6	4.4 ポイント未達成
	平均在院日数 (日)	15.3	14.6	0.7 日達成

★経常収支比率 (100%以上で黒字) で 1.6 ポイント達成できませんでした。

坂下病院

区分		21 年度目標	21 年度実績	評価
財 務	経常収支比率 (%)	92.7	97.7	5.0 ポイント達成
	職員給与費比率 (%)	55.8	53.1	2.7 ポイント達成
	病床利用率 (%)	70.4	77.2	6.8 ポイント達成
	材料費比率 (%)	17.3	17.0	0.3 ポイント達成
医 療 機 能	1 日平均入院患者数(人)	140.0	153.6	13.6 人達成
	病床利用率 (%)	70.0	72.6	6.8 ポイント達成
	平均在院日数 (日)	15.3	14.6	3.8 ポイント達成

★経常収支比率 (100%以上で黒字) で 5.0 ポイント達成できました。

委員会での主な意見

- ・企業では黒字化が求められるが——医療は普通の企業とは違い信頼関係が必要
- ・現金黒字化は可能か——市からの財政支援をいただき達成できる
- ・4 月から休床ベッドは稼働できるか——看護師不足により現状では無理
- ・市民の要望をどう聞いているか——意見箱等を用い直接聞いている
- ・医師確保が重要だが——大学医局への派遣依頼、待遇改善等できうる限り努力している
- ・医療経営に対して意見を聞く場がなかった——今後定期的に会議を行っていきたい

今後の方向

- ・委員会での意見を参考に、今後定期的な会議を開催していく。
- ・22 年度、23 年度も改革プランの目標達成に向け努力していく。

問 先 市民病院 総務人事課 66-1251 (4505)

坂下病院 総務課 75-3118 (201)